

令和4年度 活動実績

団体名	大月町
-----	-----

○高知家遍路道プロジェクトによる遍路古道の整備



四国南西部の遍路道

大月へんろ古道

昨年度に引き続き、町内のNPO法人への委託事業として大月へんろ古道にの整備を実施した。

委託先：NPO法人大月地域資源活用協議会

委託期間：令和4年11月1日～令和5年3月11日

(1) 道標等の制作・設置

昨年度33箇所道標類を設置したが、なお迷いやすい場所や強い日射等により劣化が激しい場所について道標等を追加し、または日射に強い材料を用いた改良型の道標に交換した。



劣化の激しい道標を改良



道標の追加設置

(2) 崩壊地等の整備

今年度台風14号の大雨により遍路道の路肩が崩れたり水が走ったりして傷んだ箇所が見られる。そのような場所について、路肩の補強や階段の設置、水勢制御工などを実施し、渡河地点の飛び石を改良してより安全な遍路道にした。



雨水による洗堀防止のための階段と土留めの設置



急坂の改良



飛び石の改良

(3) 倒木等の撤去

同様に台風14号の強風等による倒木や枯木の倒壊などが見られ、ダンチクの繁茂により通行に支障がある場所について、林業者等の協力を得て安全に通行できるようにした。



(4) 大月へんろ古道入口への地図入り看板の設置

大月へんろ古道を歩く人により安全に歩いてもらうため、また月山道の価値を知ってもらうために、大浦側入口および赤泊側入口に、大月へんろ古道復元の経緯や月山道の歴史的な意味などについて記し、あわせて大月へんろ古道全体の地図を示す看板を設置した。



(5) その他、枝払いや草刈りによる遍路道の安全確保

秋期および春期の遍路盛期の前に枝払いや草刈、獣の掘り返し跡の整地、落石の除去などを実施した。

○大月町立大月小学校における遍路学習への協力

18年前から継続している活動で 大月町立大月小学校の3年生26人と教職員が、四国遍路と町内にある番外札所、お接待などについて学習した後、実際に遍路古道を歩いて、お遍路さんを励まし道しるべになる木札を山道に下げる活動を実施した。

令和4年10月3日 授業（1時限）

令和4年11月4日 へんろ古道を歩いてしるべ札を設置



○おとなの学校「月山神社と大月へんろ古道の保存と活用」

今年度、社会教育の一環として実施した「おとなの学校」において、町の学芸員から町内にある番外札所「月山神社」の縁起とそこに至る遍路道にかかわる活動の講話を聴いた後、お遍路さんを励まし道しるべになる木札を作り、これを設置しながら大月へんろ古道を歩いた。

令和5年2月18日「講話としるべ札づくりワークショップ」

令和5年2月23日「大月へんろ道ウォークとしるべ札下げ」

